

みなさん、こんにちは。2020 年も残りわずかとなりました。今年を振り返ってみると、流行語大賞「3 密」や今年の漢字「密」が表しているように新型コロナウイルス感染症に翻弄された 1 年となってしまいました。学校生活では 3 月に続き 4 月からの臨時休業、インターハイ・全国コンクール、甲子園大会中止により 3 年生はクラブ活動の集大成を通常の形でチャレンジすることができませんでした。2 年生は楽しみにしていた沖縄への修学旅行が中止となってしまいました。そのほかの学校行事もいつもの日程でいつものように実施することができず、感染症対策を施しながら、できることを模索し、できる形での実施を余儀なくされました。そんな状況の中でも、皆さんは現状を理解し、我慢するところを我慢して耐え、できることを工夫して決して進むことを諦めずに高校生活を送って 2 学期終業式の今日を迎えてくれています。よくがんばりました。

しかしながら、今も新型コロナの感染を止めることができず、世界各地に拡大し、医療現場では懸命の治療が命がけで行われています。人類の歴史をみれば中世ヨーロッパのペスト、100 年前のスペイン風邪、2002 年の SARS などこれまでも感染症との闘いがありましたが、現代の我々にもまだまだ大きな試練が続きます。

1 学期の終業式に日本赤十字社によると新型コロナウイルスには「3 つの顔」があり、それらがつながって負のスパイラルで感染症が広がっている、その 3 つの顔とは「病気」「不安」「差別」であるという話をしました。SARS が発生した時に、WHO（世界保健機関）は「知識は恐怖を凌駕する」と広報し、人々の恐怖を取り除こうとしました。感染症の専門家は「感染症の対処法は相手をよく知る事」だとも言っています。

「相手を知る」ことで漠然とした恐怖を軽減し、冷静に判断することができるのです。ウイルスを完全にゼロにすることはできませんが、少しずつ明らかになった新型コロナウイルスの特徴を知り、手洗い、マスクの着用、3 密を避けるなどの感染症対策を徹底すれば、感染の「不安」は解消できます。

しかし、「差別」という 3 つ目のコロナの顔は厄介です。感染者や医療従事者に対する誹謗・中傷などは人の「心」の問題であるため、その解決には人々の意識を変える行動が必要です。12 月 18 日付の北信ローカルに生徒会が中心となって展開している「中野西高校でシトラスリボン運動」という記事が掲載されました。

シトラスリボン運動とは、誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクがあるなか、たとえ感染しても地域のなかで笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方や医療従事者が、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりがあり暮らしやすい社会を目指す、愛媛県の有志グループ「ちょびっと 19+」が進めるプロジェクトです。

「シトラスリボン」のそれぞれの輪は、「地域」「家庭」「学校（または職場）」を表現しています。シトラスカラーのリボンや紐で「地域」「家庭」「学校」を示す「3つの輪」を作れば、「シトラスリボン」の完成です。完成したシトラスリボンを身につけるのはもちろん、学校等の出入口や窓口、郵便ポストなどいろいろな方の目に触れる場所に掲示してシトラスリボンの輪を広げ、中野西高校全体で「誹謗中傷しません」宣言をしていきましょう。

ところで昨日まで本校では文化展が開催されていきました。文化系クラブの発表や委員会の展示発表、美術の授業作品、先生方の展示作品・発表などが行われ、貴重な文化薫る1週間となりました。本校の文化展はパンフレットでも触れましたが、本校3年目から始まった活動です。「全校生徒の文化活動に対する意義を掘り起こすとともに、来年度の文化祭に向けての意義の高まりをもとめる。また、文化系クラブの発表の場をつくることでクラブの活性化を計り、同時に興味ある生徒の入部の機会にする」という趣旨から始まっています。

また、本校はユネスコスクール6年目で「ユネスコ憲章」にもとづくユネスコの理念を実現するため、ESD活動の拠点となる学校です。ユネスコ憲章の前文には「人の心に平和のとりでをきずく」と書かれています。今年はコロナの影響でABMORI、バラまつり、おごっそフェアなどのボランティア活動等、従来の体験的なESD活動も実施できず残念でした。しかし、1・2年生では総合的な探究の時間をユネスコスクールの学びと組み合わせ、探究的な学習が進められています。

一方、進路実現をめざす3年生は入試制度が変わる年ということでも紆余曲折がありました。年明けに行われる共通テストに向け、最後の追い込みをかけている3年生は自らの目標の実現に向かって、決してあきらめずにやり抜いてほしいと願っています。

最後に新しい年、2021年、令和3年が早くコロナが治まり、皆さんにとって、明るい素敵な年となりますようお祈りいたします。どうぞ、良い年をお迎えください。